

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年 8月1日

事業所名 まんまる

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11	1	庭園などを利用している。／ 両側のスペースがいっぱいになる事がある。／ 放デイと一緒に使うといっしょになる事がある。／ グループ分けし、子供の介助が必要な場合、指導員が担当としてついている。	園庭も使い、時間帯で自発と放デイを分けることで十分なスペースを確保致します。
	2	職員の配置数は適切である	11	1	適切ではあるが日による場合がある。／ 足りないと思うことがある。	状況に応じて増員致します。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	10	2	玄関前にスロープ、トイレに手すりを設置している。／ 基本的にはなされているが玄関に段差がある。／ 段差が誰でも入れられる状況なので改善していきたい。	玄関の段差を軽減します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	12		なっている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	2	参画している。／ 毎日指導員全員でミーティングをしている。／ ミーティングにてPDCAサイクルができて簡易的にわかりやすく見返す事が難しい。	引き続き目標設定と振り返りに全員が参画していきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	2	今回初めて実施。／ 取り組み始めている。／ 保護者会を開いている。／ 実施中。	実施致します。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	3	評価表回収後、評価とともに改善の内容等HPで公開予定。／ 初め実施。／ これから行う。／ 実施中。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	8	まだ外部評価を行っていない。	今後外部評価を検討しております。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10		研修や案内もあり、自身で受講したい研修についても機会を設けてもらっている。／ 確保している。／ もう少し研修の機会があっても良いと感じる。／ 回数は少ないが所内外で実施している。	様々な分野の研修機会を設けます。
適切な支援の提	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10		作成している。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	2		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	2	現状「家族支援」の項目はないが必要に応じて追加することとなっている。／ 行われている。	具体的な支援内容が設定されるよう、情報共有と綿密な会議を重ねていきます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10	1	行われている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	2	毎日リーダーを中心に案の作成、チームでの共有を行っている。／ 行っている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	12		工夫している。／ プログラムを日にちで分けている。／ いろんな職員が考えている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	10	1	作成している。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
供	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	12		確認している。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	12		毎日ミーティングでプログラムについて児童個人について振り返りや気付いたことを共有している。／共有している。／振り返りの時間は大切だが長いと感じることがある。もう少しシンプルになるか時間の改善があってもいいと思う。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	12		つなげている。	
	20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	11	1	半年に1回直接面談、モニタリングを行っている。半年が経たない期間でも必要に応じ面談を行い保護者と相談し判断している。／定期的に見直している。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10		参画できるよう人員配置している。／わからない。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6		連携し支援している。／わからない。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5	2	現状医ケア児はいない。／わからない。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	3	現状医ケア児はいないがミーティングで話に上がったことはある。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	1	定期的に行っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	1	定期的に行っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	6	人により受けている。／一部職員のみ実施中。	研修の機会は職員全員に設けます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	8	現状はない。／あまりない。／農園に来ている児童と交流することがある。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	5	参加はしているよう。／あまりない。／不明。	月1回参加致します。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		活動報告等を通して行っている。／送迎、連絡帳を使用して連絡を取り合っている。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	6	実施中。／わからない。	たくさんの保護者の方に参加して頂けるよう、発信致します。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10		説明している。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	11		同意を得ている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10		自発管が行っている	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	12		している。	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	11		申し入れ等に合わせて人員配置している。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9	2	ブログを行っている。／SNS等を使い行っている。／主にLINEにて発信している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	11	1	注意し周知している。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10		配慮している。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	9	あまりないため行っていきたくない。／現状行っていない。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	5	マニュアルや研修がもう少しあっても良いと感じる。期間が開くと忘れてしまう。／職員には周知している。／一部行われている。	全員が参加できる訓練を実施年1回実施します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1	10	避難訓練が必要と思う。いざというときに職員が動けるように。／あまりできていないため行っていきたくない。／避難訓練など行っていないためマニュアルを作り今後行うようにする。／足りていない。	年1回実施します。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	11		確認し周知している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10		周知し対応している。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	3	作成はしているが共有はまだできていない。／共有している。	作成後の共有を徹底致します。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	4	事業所内でミーティングがあった。	職員全員に研修の機会を設けます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	3	組織的に決定されていないため決定したい。／ミーティングにて話があった。／身体拘束が必要な児童がいないため行っていない。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。